



(tennis365.net より転載)

高校テニスの日本一の座をかけたインターハイ（平成27年度全国高等学校総合体育大会）は競技最終日の8日、マリンテニスパーク・北村（大阪府大阪市/砂入り人工芝）で男子シングルス決勝が行われ、望月勇希（大阪・清風）が高村佑樹（千葉・東京学館浦安）に6-1, 6-2のストレートで勝利し、優勝を飾った。

この試合、望月は第1セットからミスの少ない試合を展開し、高村からリードを広げて先取。その後も勢いは止まらずストレートで勝利した。

望月は今年の全国選抜高校テニス大会で優勝を飾っている。

結果は以下の通り。

◆男子シングルス

望月勇希（大阪・清風） 6-1, 6-2 高村佑樹（千葉・東京学館浦安）

なお、先に行われた団体戦では、望月選手擁する清風高校が決勝戦に進出し、惜しくも敗れたが準優勝を飾っている。